

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア大和教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2026年2月20日（金）
自己評価総括の担当者	尾関渚、八戸祐美、古茂田貴宜

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	65	68
従業員評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	5	12

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること
※より強化・充実を図ることが期待されること

- ・個人情報の取り扱いや利用金額等の説明等、コンプライアンスを厳守しながら運営ができています。
- ・保護者さまからご意見やご要望があった際、迅速な対応を行っている。
- ・日々の授業や面談の中で、個別支援計画を中心とした支援が行われている。

事業所の弱み（※）だと思われること
※事業所の課題や改善が必要だと思われること

- ・個別支援計画を用いながらの支援はできているものの、その内容自体がお子さまの状況やニーズに即していない場合がある。
- ・地域交流や座談会等、保護者さま同士のかかわりの場を提供できていない。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等

- ・社内のルールに則って運営を行っている。また、それらが徹底されるよう教室内で実現可能なルールの検討を行っている。
- ・各機関と連携する際にも基本的には個別支援計画を用いる等、支援内容について共通認識が図られるよう配慮している。

事業所として考えている課題の要因等

- ・多くのご利用者さまにご利用いただいている点から、フィードバックにおいて十分な時間を毎回確保することが難しく、ご家庭や園でのご様子について、深いヒアリングがなされていない場合がある。
- ・特に地域交流のイベントについて、未だ前例がなく、具体的な開催方法等について検討がなされていない。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

- ・引き続き、教室内での運用について、スタッフ全員で検討できるようミーティングの機会を設定する。
- ・特に訪問支援等においては、LITALICOでの支援内容が共有されるよう認識を揃える。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

- ・家族支援加算（相談支援）の算定について、積極的に周知をし、ご希望がある方については即実施を行う。
- ・教室内だけではなく、近隣のLITALICOジュニアの教室と協力しながら、地域の方を巻き込んだプログラムの実施を行う。